

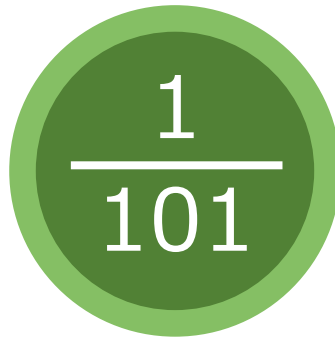
標的型攻撃対策製品 FireEye

FireProof Eメール診断サービス for Office 365

*2018年FireEye 調べ



サイバー攻撃は
たった1通の
メールから始まる



101通に1通は
不正なリンクや
添付ファイルが潜む



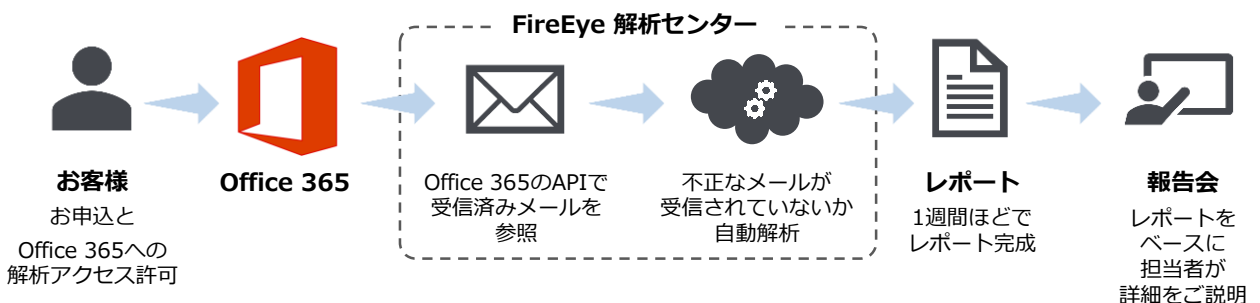
インターネットを
飛び交うメールの数は
毎日2,690億

数々のEメール・セキュリティ対策が登場していますが、依然としてメールをきっかけとしたセキュリティ・インシデントはあとを絶ちません。

FireEye FireProof Eメール診断サービス for Office 365 は、3ステップで Office 365 で受信した過去のメールの中に危険なものが含まれていないかをチェックする **無償サービス** です。プロセスはとっても簡単。

- 1 リクエストフォームを記入
- 2 Office 365 へのアクセスを許可
- 3 結果が出るまで1週間ほど待つ

大まかな流れ



安全な環境で、安心の評価を提供

- ISO 27001 と SOC 2 認証を取得した、安心のクラウド環境で評価を実施します（所在地：米国）
- 指定されたメールボックス以外は参照しません
- Office 365 と FireEye データーセンター間は TLS で暗号化して通信を行います
- お客様ごとに仮想環境を構築し、環境共有は一切行いません
- 取得したメール情報は、解析の間 AES256 で暗号化して保存され、暗号鍵は一度で破棄します
- 取得したメール情報は、解析完了後速やかに破棄されます
- Office 365 管理者権限の認証情報の開示を求めることはありません

申込時にはどのような情報が必要ですか

はじめのお申込時には、お名前、メールアドレス、国名、会社名、従業員規模、お電話番号、業種をお伺いします。

お申込時の情報に基づき、5営業日以内を目安にファイア・アイよりメールでご連絡します。

設定可能な項目はありますか

解析は、過去受信したメールが対象となります。いつの期間にどのメールボックスで受信したメールを対象とするかの指定が可能です。デフォルトは過去30日になります。

分析対象となるメール数などに制限はありますか

デフォルト値は、メールボックスごとに10,000メールで、最大値は1,000,000メールとし、最大解析時間が4日間を超えない範囲とさせていただきます。

レポートにはどのような情報が記載されますか

サマリーとして、分析対象メール数、検出されたアラート数、不正メール数、不正添付ファイル数、不正URL数、不正ヘッダー/ボディ。詳細情報として、マルウェア名ハッシュ値、不正URLなどが記載されます。

サンプルレポートをご希望の場合は、下記お問い合わせ先までお問い合わせください。

お申込みサイト

<https://www.fireeye.com/solutions/ex-email-security-products/partner-cloud-email-threat-analysis-jp.html?PartnerAccountID=438156&PartnerName=NEC%20Corporation&PartnerContactName=NEC%20SecurityNetworkDiv&PartnerContactEmail=fireeye%40nws.jp.nec.com&PartnerContactPhone=044-431-7649>



NEC プラットフォームソリューション事業部 セキュリティ販売推進グループ

TEL: 044-435-5334

E-mail: nwsec@kisl.jp.nec.com

- 本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
- 不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。
- 本紙に掲載された製品の色は、印刷の都合上、実際のものと多少異なることがあります。また、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。

日本電気株式会社 〒108-8001 東京都港区芝五丁目7-1（NEC本社ビル）